

第九

高崎第九合唱団

第52回演奏会

2025

12/14

(日)

14:00開演(開場13:00)

高崎芸術劇場 大劇場

ベートーヴェン作曲 交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱付」

ヨハン・シュトラウスⅡ作曲 美しく青きドナウ

S席／6,000円

A席／5,000円

B席／4,000円



ソプラノ
迫田美帆



メゾソプラノ
金子美香



テノール
村上敏明



バリトン
黒田祐貴



指揮
矢崎彦太郎

管弦楽：群馬交響楽団

合唱：高崎第九合唱団

合唱指導：赤羽洋子／清田和泉／佐藤成記



■ チケット取り扱い

【Web】10/15～ <http://Takasaki-foundation.or.jp/theatre> 芸術劇場メンバーズ限定

【電話】10/16～ 高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900

【窓口】10/16～ 高崎芸術劇場 2F チケットカウンターほか

10/16～ 高崎市施設プレイガイド9か所窓口

■ お問い合わせ 高崎第九合唱団 070-4455-2190 080-2563-5611(9時～18時)

※未就学児のご入場はお断りいたします。 ※出演者への花束・贈り物などは辞退させていただきます。



高崎第九合唱団
ホームページ

主催：NPO 法人高崎第九合唱団 共催：高崎芸術劇場（公益財団法人 高崎財団）

後援：高崎市／高崎市教育委員会／群馬テレビ／上毛新聞／群馬よみうり／FM GUNMA／ラジオ高崎

1974年創立、今年創立52年を迎えた。1989年に日本の第九合唱団初となる海外公演をドイツのハイデルベルグ市にて開催した。以降、EU各国において10回の第九演奏会を開催し、日本の楽曲も楽しんで頂く中で、「音楽のある街・高崎」の民間による国際親善大使としての役割を果たして来た。

記憶に新しいところでは、創立50周年記念「ウィーン公演」において、満席のお客様からの鳴りやまないスタンディングオベーションが今でも私たちの心の中に響き渡っている。また、その際に訪問したウィーン少年合唱団との合同練習は真のヨーロッパ音楽に直接触れることが出来た夢のような経験であり、合唱団の大きな財産となっている。

2019年9月に高崎芸術劇場開館記念演奏会(こけら落とし公演)に出演し成功を収めた。翌年2020年はコロナ過の中で国内唯一第九演奏会を実施した勇気ある合唱団として脚光を浴びた。2023年1月には戦火を逃れて日本公演を行っていたウクライナ国立歌劇団が日本公演最終日に私たちと第九合同演奏会を実施した。このステージは喜びと怒り、不安が心の叫びとなり、大迫力の演奏会となった。

最近では代官山、赤坂サカス、台湾などで開催されている高崎市主催の「物産フェア」等にも出演する機会を頂き、高崎を代表する合唱団としてその役割や使命、期待に応えられるよう、団員は心を一つにして日々の努力を重ねている。



「ウィーン楽友協会・黄金の間」で第九演奏会 2023.11.12



「2025メイコンサート」第4ステージ・メリーウィドウより 2025.5.25



国内最大級の舞台面積と間口の広さをもつ大劇場のほか様々なスペースと機能を持ち、国際的な演奏会にも対応する音楽と舞台芸術の殿堂。「創造と発信。進化と継承」のコンセプトのもと新しい都市文化を創造・発信する。

